

令和6・7年度 川口市教育委員会委嘱「学校間連携教育」に関する研究

学習指導案綴

研究主題

「学びをつなげ 夢をはぐくみ 未来を拓く 連携教育の推進」

～多様性を尊重した関わりの中で主体的に学び続ける子どもたちの育成を目指して～



川口市立舟戸幼稚園

川口市立舟戸小学校 川口市立南中学校

舟戸学園 研究の視点と仮説

視点①	子どもが様々な考えを交流する学びの工夫・充実		
仮説	南中	舟戸小	舟戸幼稚園
手立て	<p>①生徒が自分の考えをもつための工夫</p> <p>②単元・題材計画における意図的な話し合い活動の充実</p>	<p>①問題解決や話し合い活動での立場・視点等提示</p> <p>②物事を考えたり話したりするときに根拠や視点を明らかにすることの習慣づけ</p> <p>③自己肯定感の向上</p>	<p>・園児の発達の段階に合わせ、園児同士の思いや考えをつなぎ、友達と関わりながら遊ぶ楽しさを味わえるようにする。</p> <p>・異年齢児やいろいろな人と関わりをもてる保育を意図的・計画的に行う。</p>
目指す 生徒像 児童像 園児像	自分と相手の考えを大切にし、納得解を見いだせる生徒	多面的・多角的な見方・考え方をもち、他者との違いを受け入れ、協働して生活できる児童	<p><u>年少</u> 友達と一緒に遊びや生活を楽しむ子</p> <p><u>年中</u> 同じようなイメージの中で、思いを伝え合いながら遊びを楽しむ子</p> <p><u>年長</u> 共通の目的をもって考えを出し合い、互いの思いを認め合いながら遊びを楽しむ子</p>

視点②	子どもが楽しさを見いだす学びの工夫・充実		
仮説	南中	舟戸小	舟戸幼稚園
	子どもが学ぶ楽しさを見いだす学習過程と評価の充実を図れば、「(目指す生徒像)」を育成することができるだろう。	魅力ある導入や自力解決の充実を図れば、「(目指す児童像)」を育成することができるだろう。	好きな遊びの中で、個々の園児をつなぐ援助や、友達と楽しさを共有できる環境構成を行うことができれば、「(目指す園児像)」が育成することができるだろう。
手立て	①単元・題材計画の工夫 ②形成的評価の充実	①興味・関心が湧くような導入、発問などの設定(具体物、現実場面、生活に活用できる実感など) ②解決方法や手段を自分で考えたり決めたりできる機会の設定 ③自分の学習過程・成果が分かる学習記録方法	・園児が安心して自己表現できるように、園児一人一人の心情を汲み取り、幼児理解を深めていく。 ・心動かされるような感動体験を共有していける環境を構成し、遊びの充実を図る。
目指す 生徒像 児童像 園児像	自分事ととらえ、自ら問いを立て、見通しをもって解決していこうとする生徒	自ら課題を見つけ、見通しをもって楽しみながら学習できる児童	<u>年少</u> 友達と一緒に遊びや生活を楽しむ子 <u>年中</u> 同じようなイメージの中で、思いを伝え合いながら遊びを楽しむ子 <u>年長</u> 共通の目的をもって考えを出し合い、互いの思いを認め合いながら遊びを楽しむ子

【研究授業 一覧】

学年学級	教科等	単元名等	授業者	授業場所
舟戸幼年少組	保育全般	友達と一緒に楽しむ	オブライアン 菜穂子 井澤 瑞穂	年少保育室
舟戸幼年中組	保育全般	友達と思いを伝え合う	雑賀 直美 高岡 宏文	年中保育室
舟戸幼年長組	保育全般	友達と互いの思いを認め合う	萩原 綾	年長保育室
舟戸小2年3組	生活科	広がれ わたし	吉野 優香	2年3組教室
舟戸小4年1組	国語科	友情のかべ新聞	塚越 颯	4年1組教室
舟戸小6年2組	算数科	データを使って 生活を見なおそう	板橋 萌絵	6年2組教室
南中1年2組	社会科	B世界の様々な地域(2) 世界の諸地域⑤南アメリカ	矢作 雄大	1年2組教室
南中1年5組	国語科	蓬萊の玉の枝 「竹取物語」から	高橋 茉那	1年5組教室
南中3年2組	数学科	三平方の定理 ～三平方の定理の利用～	二階堂 龍誠	3年2組教室

舟戸幼稚園

年少組 保育指導案

授業学級	年少組
单元名	友達と一緒に楽しむ
授業者	オブライアン 菜穂子 井澤 瑞穂

前週 の園児 の姿・ 配慮事項	<p>○正月遊びでは、友達を誘ったり仲間に入れてもらったりしながら一緒に同じ遊びをすることを楽しんでいる。凧揚げやこま回しでは友達を応援したり、互いに遊び方を伝え合いながらどのようにしたらうまくできるか工夫したりする姿が見られる。絵合わせカードの際には取れたカードの数を嬉しそうに言い合う姿があり、時にはやりたいことが被ってトラブルが起こることもある。園児同士で解決していけるように様子を見守りながら、園児の気持ちを認め、相手の気持ちも感じられるよう援助をしている。</p> <p>○クラスの時間でつくった鬼のお面を使ってごっこ遊びを楽しんでいる。自分たちで「この鬼は優しい鬼」「強い鬼なんだよ」と設定しながら役になりきって遊ぶ姿が見られる。一人一人の表現を認めていきながら、ごっこ遊びを楽しんでいけるように園児の言葉をよく聞いたり引き出したりしながら遊びを広げていきたい。</p>
--------------------------	---

環境の構成・教師の援助

○遊びの中でイメージを膨らませ、動きや言葉などいろいろな方法で表すことを楽しむ。

- ・友達と同じものを身に付けたり気持ちを合わせて言葉を言ったりすることで、友達と一緒に遊ぶことや一緒に表現することを楽しめるようにする。
- ・友達と一緒に役になりきって簡単なやり取りをする楽しみを味わえるようにしていく。
- ・園児同士で表現や思いを受け止め合えるよう、一人一人の園児の動きや言葉を認めながら、教師と一緒に登場人物になって、楽しく表現していけるようにする。
- ・みんなで動いたり、歌ったりして、クラスの仲間としての気持ちのつながりをもてるようにする。

○正月の伝承遊びに興味をもち、教師や友達と一緒に楽しむ。

- ・正月ならではの遊びを教師や友達と一緒に楽しめるように、必要な場や遊具を用意したり、自分たちでつくて遊べるように素材を用意したりしておく。(凧揚げ、こま回し、羽根つき、絵合わせカードなど)
- ・教師は園児と一緒に遊びながら、正月遊びの遊び方や遊具の使い方などを知らせ、楽しさを味わえるようにする。
- ・こま回しや凧揚げなどでは、自分なりに楽しんで遊ぶ姿を認めていく。
- ・凧揚げや羽根つきを行う時は、広い場所で遊べるように他のクラスの教師と連携を図っていく。

○冬の自然を感じながら、戸外で遊ぶことを楽しむ。

- ・寒い日にも戸外に出る機会をつくり、空気の冷たさや吐く息の白さに気付けるようにすると共に、園児の気付きに共感して一緒に発見を楽しめるようにする。
- ・氷や霜柱などで遊べるように、見つけたものを入れる容器や、遊びに取り入れられるようなカップなどを準備する。遊びながら冷たさや美しさへの気付きに共感していく。
- ・今までに親しんできている遊びを通して、友達と一緒に体を動かす楽しさを味わえるようにする。(ボール、鬼遊び、スクーター、固定遊具など)

備 考	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	視 聴 覚 □ 歌 ○ ・ リ ズ ム △	○園歌 ○やぎさんゆうびん △豆まき ○カレンダーマーチ △おしりフリフリ △鬼のパンツ △にんげんっていいな □月刊絵本2月 □物語の絵本
	クラス別 一斉降園	舟戸学園合同 研究発表会		園庭開放			
	降園 14:00	降園 14:00	降園 14:00	降園 14:00	降園 14:00		

ねらい	<p>○遊びの中でイメージを膨らませ、動きや言葉などいろいろな方法で表すことを楽しむ。</p> <p>○正月の伝承遊びに興味をもち、教師や友達と一緒に楽しむ。</p> <p>○冬の自然を感じながら、戸外で遊ぶことを楽しむ。</p>
内容	<p>○ごっこ遊びやお話ごっこの中で、自分の思いやイメージを自分なりに表しながら遊ぶ。</p> <p>○凧揚げやこま回し、羽根つきなどの正月遊びに興味をもち、つくったり遊んだりする。</p> <p>○氷や霜柱に触れたり元気に体を動かしたりして、戸外で遊ぶ。</p>

予想される園児の活動

○ごっこ遊びやお話ごっこの中で、自分の思いやイメージを自分なりに表しながら遊ぶ。

- ・室内や遊戯室で遊ぶ。(ごっこ遊び、好きなもの・遊びに使うものをつくる、表現して遊ぶなど)
- ・自分の思っていることを友達に伝えたり、友達の話の聞いたりする。
- ・遊びの中で自分のイメージを動きや言葉、つくることなどで表す。
- ・友達のつくっているものを見て同じものをつくる。
- ・いろいろな物語や童話に興味をもって見たり聞いたりする。
- ・お面や遊びに必要なものを身に付けて、好きな役になりきって遊ぶ。

○凧揚げやこま回し、羽根つきなどの正月遊びに興味をもち、つくったり遊んだりする。

- ・正月遊びをする。(凧揚げ、こま回し、羽根つき、絵合わせカードなど)
- ・身近な素材を使って凧やこまなどをつくったりつくったもので遊んだりする。
- ・友達を誘って同じ遊びをする。
- ・教師を仲介して友達にやり方を教えたり聞いたりして、一緒に遊ぶことを楽しむ。

○氷や霜柱に触れたり元気に体を動かしたりして、戸外で遊ぶ。

- ・霜柱や氷などに興味をもち、触れたり遊んだりする。
- ・遊び方を知り、教師や友達と簡単なルールのある遊びをする。
- ・ぼっくりや縄、ボールなどを使って遊ぶ。
- ・体を動かして遊ぶと温かくなることを感じる。
- ・気温や気候に合わせて衣服の着脱をする。

家庭 との 連携	<p>○丁寧に手洗い、うがいをする。</p> <p>○気温や気候に合わせて衣服を着替える。</p> <p>○自分の持ち物を整理整頓する。</p>	評 価 の 観 点	<p>○遊びの中でイメージを膨らませ、動きや言葉などいろいろな方法で表すことを楽しんでいるか。</p> <p>○正月の伝承遊びに興味をもち、教師や友達と一緒に楽しんでいるか。</p> <p>○冬の自然を感じながら戸外で遊ぶことを楽しんでいるか。</p>
----------------	--	-----------------------	--

園児の姿	<p>風揚げやこま回しなど自分が興味をもった正月の遊びを教師や友達と一緒に楽しむ姿が見られる。その中で、自分がつくったもので遊ぶ楽しさを感じたり、友達と寄り添いながら取り組む活動の心地よさを感じたりしている。</p> <p>自分や友達との「つもりになって」「見立てて」などの遊びの中でイメージの世界を膨らませながら楽しんでいる。互いに思いを出し合っていくことを楽しめるように援助していく。</p>
本日のねらい	<p>○自分の思ったことを話したり、相手の思ったことを聞いたりして一緒に遊ぶことを楽しむ。</p> <p>○正月遊びに興味をもち、遊ぶことを楽しむ。</p>
内容	<p>○友達とやりとりを楽しみながらごっこ遊びをしたり、絵本に出てくる言葉を繰り返して楽しむ。</p> <p>○思ったことや感じたことをイメージして遊ぶ。</p> <p>○こま回しや風あげなど、興味をもった正月遊びをする。</p>
時刻	<p>予想される生活の流れ △環境の構成 ◎教師の援助 ☆<u>研究主題に関わる援助</u></p>
8:50 ~ 9:00	<p>○登園する</p> <p>・挨拶をする</p> <p>・朝の身支度をする</p> <p>・手洗い・うがいをする</p> <p>○好きな遊びをする</p> <p>◎一人一人を笑顔で迎え、穏やかな気持ちで挨拶を交わし、安定した気持ちで一日を始められるようにする。(①)</p> <p>◎身の回りのことが自分でできるように見守りながら、必要に応じて励ましたり、手伝ったりする。できたときは十分に認めていく。(②)</p> <p>◎それぞれが好きな遊びを見つけて楽しめるように寄り添ったり声を掛けたりする。(①)</p> <p>【表現遊び】 いいですか? いいですよ</p> <p>☆園児の話したい気持ちを受け止め、共感しながら話を聞いたり、質問をしたりして話を引き出していく。また、友達の話と一緒に聞く中で、同じような経験をしたことに気付けるように仲立ちし、園児同士のやり取りが広がるようにしていく。(⑨)</p> <p>☆自分の思いを伝える場面ではそれぞれの思いを受け止めながら、相手の思いに気付けるような言葉を掛ける。(③④⑨)</p> <p>☆友達と言葉のやり取りをしていく中で思いのすれ違いがある時には、教師が仲立ちしながらそれぞれの思いを伝えていく。(③④⑨)</p> <p>◎自分の経験したことや興味のあることを話したいという気持ちを十分に受け止めながら、共感したり質問したりして、友達との言葉のやり取りを楽しめるようにする。(⑨⑩)</p> <p>△お話の世界を楽しめるように、イメージがしやすく、言葉の繰り返し楽しい絵本を手に取りやすい所に用意したり、紙芝居を読み聞かせたりする。</p> <p>【正月遊び】 このこまよく回るね</p> <p>☆遊び方が分からない園児には、教師がこまを回す様子を見せたり、絵合わせカードや双六のやり方を伝えたりしながら一緒に楽しめるようにし、友達と楽しさの共有をしていけるように援助していく。(②⑥⑧⑨)</p> <p>☆年中組・年長組にこま回しのやり方を教えてもらったり、羽根つきの手本を見せてもらったりして、関わりを楽しみながら興味を広げていく。(②③)</p> <p>◎見本を用意し、つくり方や遊び方が分かるようにする。園児が自分でやろうとする気持ちを大切にしながら、必要に応じて声を掛けたり手伝ったりしていく。(⑥⑧)</p> <p>△正月遊びがいつでも楽しめるように園児が取り出しやすい場所に用意する。</p> <p>【遊びに必要なものをつくる】 それどうやってつくるの?</p> <p>☆描いたりつくったりするなど、園児一人一人の発想を受け止め、みんなで考えてつくり上げていけるように支える。つくったものを遊びに取り入れて満足感を得られるようにする。(③⑥⑩)</p> <p>◎イメージしたものを形にする楽しさを味わえるように思いを引き出したり、友達に知らせたりしていく。(⑨⑩)</p> <p>△思い描いたものを描いたりつくったりできるように必要な素材や用具などを準備しておく。(画用紙・色紙・花紙・シール・ポリ袋・空箱など)</p>

10:15	<p>○片付ける</p> <p>・手洗い・うがいをする</p> <p>・排泄をする</p> <p>◎片付けは、それぞれの遊びの様子を見ながら声を掛け、楽しく遊んだ満足感を味わい、遊びの続きを楽しめるようにする。(②③)</p> <p>◎感染症予防のために手洗い・うがいが必要であることを伝え、進んで行えるようにする。(①)</p>	<p>【ルールのある遊び】 今度は私が逃げるね</p> <p>☆ゲームでは、園児が自分たちなりのルールを考えたり確認したりする機会をもち、自分たちのルールで遊ぶ楽しさを味わえるようにする。(①④⑥⑨)</p> <p>☆教師も遊びに加わったり、見守ったりし、園児が自分の思いや考えを言葉で伝えようとする気持ちを支え、言葉を促す、復唱する、共に友達の話聞くなどして、思いをつなげる。(⑨⑩)</p> <p>◎必要に応じて追いかける、逃げるなどのルールを共有したり、自分たちで決めたルールを確認できるような言葉掛けをしたりする。友達を追いかけたり、追いかけられしたりして思い切り体を動かす楽しさを味わう。(①③④⑥⑨)</p> <p>△園庭では、簡単なルールのある遊びの場を準備しておく。</p>
10:35	<p>○クラスの集まりをする</p> <p>・教師や友達と話を</p> <p>・歌を歌う</p> <p>・手遊びやゲームを行う</p>	<p>【お話ごっこ楽しいね】</p> <p>☆クラスの時間では、自分の経験したことや興味のあることを話したいという気持ちを十分に受け止めながら、共感したり質問したりして会話を楽しくするようにする。(⑨⑩)</p> <p>☆自分の思いを伝える場面ではそれぞれの思いを受け止めながら相手の思いに気付けるような言葉を掛ける。(④⑨⑩)</p>
11:30	<p>○弁当を食べる</p> <p>(準備・片付け・休息)</p>	<p>◎弁当の時間は、和やかな雰囲気づくりを心掛け一人一人の食事の様子を見守っていく。(①)</p>
12:30	<p>○好きな遊びをする</p> <p>○片付ける</p> <p>○降園準備をする</p> <p>○紙芝居を見る</p> <p>○歌を歌う</p> <p>○教師や友達と話を</p>	<p>☆午後の遊びは、午前中の遊びの話や伝えたり聞いたりして、さらに楽しみに友達との遊びに興味をもっていけるよう、教師も仲間入りをしながら、援助していく。午前中の遊びとつながりが生まれるように関わっていく。(①③④⑥⑨⑩)</p> <p>◎園児一人一人のイメージを大切に受け止め、それぞれのやりたい遊びが実現できるように言葉をつないだり園児同士を仲介したりして援助していく。(②⑩)</p> <p>◎今日の生活の取り組みを十分に認めて、明日への期待をもてるような話を聞いたり絵本を見たりして、落ち着いた雰囲気の中で降園していけるようにする。(⑩)</p> <p>◎降園時には、今日の出来事などを保護者と共有し、家族間での話題づくりとなるようにする。(⑤)</p>
14:00	<p>○降園する</p>	<p>◎自分の思ったことを言葉で伝えようとしたり、相手の思いに気付こうとしたりしていたか。</p> <p>◎正月の遊びに興味をもち、友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいたか。</p>

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

- ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり
- ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重
- ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

園児の姿	<p>正月遊びを繰り返し楽しむ中で、好きな遊びを自ら選んで楽しそうに遊んでいる。園児同士で遊びに誘ったり仲間に入れてもらったりしながら、友達同士で遊ぶことを楽しんでいる。こま回しや凧揚げなどは教師の仲立ちのもと、やり方を教え合っていたこと嬉しさを共有している。絵合わせカードでは取れたカードの枚数を数えて嬉しそうに友達や教師に伝えており、数量への興味が出てきたように感じる。</p> <p>先週行った豆まきでは鬼を怖がる園児もいたが、「自分でつくった鬼のお面と同じだよ、怖くないよ」と伝えると笑顔を見せる園児もいた。鬼が帰った後に自分の鬼のお面をつけて豆まきの際に来た鬼の様子を真似して楽しむ姿があった。また豆を食べる個数が増えたことを嬉しそうに友達や教師に言っていた。</p>
本日のねらい	<p>○自分の思ったことを話したり、相手の思ったことを聞いたりして一緒に遊ぶことを楽しむ。</p> <p>○正月遊びに興味をもち、遊ぶことを楽しむ。</p>
内容	<p>○友達とやりとりを楽しみながら、ごっこ遊びをしたり、絵本に出てくることを繰り返し楽しんだりする。</p> <p>○思ったことや感じたことをイメージしながら遊ぶ。</p> <p>○こま回しや凧揚げなど、興味をもった正月遊びをする。</p>
時刻	<p>予想される生活の流れ △環境の構成 ◎教師の援助 ☆<u>研究主題に関わる援助</u></p>
8:50~9:00	<p>○登園する ・挨拶をする ・朝の身支度をする</p> <p>◎園児に挨拶をし、身支度を促す。園児が自ら行う姿を見守りながら、場合によっては援助をする。(①②)</p> <p>◎先に身支度の終わった園児には手洗いうがいをするよう伝え、その後一緒に遊び、身支度が終わっていない園児が意欲をもてるようにする。(①②)</p> <p>○好きな遊びをする</p> <p>【表現遊び】 私の鬼、ピンクでかわいいでしょ</p> <p>☆互いの気持ちを聞き合えることができた園児たちを称賛し、園児が相手に対して譲る、待つことの大切さに気付けるように仲立ちをする。(③④⑨)</p> <p>◎園児が互いに相手の表現を受け止められるように肯定的な声掛けや反応をしていき、園児の表現が相手に伝わりづらいつきには代弁したり園児に直接確認したりしながら、表現の幅を広げていく。(③⑨⑩)</p> <p>△遊びで使っているお面や用具、絵本を手に取りやすいところに置いておく。</p> <p>【正月遊び】 お家でも遊んだよ たくさん回った!</p> <p>☆教師の仲立ちのもと、互いに譲り合えるように考えを引き出ししたり、園児の言葉を聞いて教師が提案をしたりする。(③④⑥)</p> <p>◎できた喜びを味わえるように園児に合ったルールにしたり、友達とやり方を伝え合ったり教え合ったりすることを提案する。(②⑥⑨)</p> <p>△1月から繰り返し遊んでいるもの(絵合わせカード、こま、凧など)を出しておいたり、園児が自分だけのものをつくったりしていけるよう、材料を用意しておく。</p> <p>【遊びに必要なものをつくる】 この箱私も欲しい 同じものを探しに行こう</p> <p>☆友達に何を使ったのか、どうやってつくったのか園児自ら尋ねるように伝え、伝わりづらい言葉は補ったり、代弁したりしていく。(③⑨)</p> <p>◎何を使ったら自分のイメージを表現できるのか、自ら考えられるように声掛けをしたり、一緒に考えたりする。(⑥⑩)</p> <p>△園児一人一人がやりたいものをつくれるように多めの素材を出したり、関心が高まるよう、新しい素材を出しておいたりする。(空箱、花紙、折り紙、ペン、テープ、モールなど)</p>

3年保育	<p>【ルールのある遊び】 入れて いいよ</p> <p>☆園児と一緒に簡単なルールをつくる。ルール決めるときには園児の考えを引き出す声掛けをし、友達の考えや思いを受け止める園児の姿を認めていく。(③④⑥⑨⑩)</p> <p>◎「どっちに逃げる?」「鬼役はだれがやるのか」と聞いたりして、園児が考えながら遊びを楽しめるようにする。(①⑥⑨)</p> <p>△他学年とぶつからないようスペースを事前に決めておき、園児にも始める前に伝える。</p>	<p>10:15</p> <p>○片付ける ・手洗いうがい ・排泄をする</p> <p>☆園児が自ら片付けるものに気付けるよう周りをよく見るよう伝え、園児自ら片付けたり協力して片付けたりする姿を認めていく。(②③)</p> <p>◎習慣づいてきた手洗い、うがいに自ら気付けるように「外から帰ってきたらどうするの?」と園児に声掛けをしていく。教師に聞かずとも園児自らの行動に移れるよう様子を見守り、聞かれた際には「いつもはどうしてるかな」と伝え園児自ら気付けるようにする(①②)</p> <p>10:35</p> <p>この役がやりたい</p> <p>○クラスの集まりをする ・歌を歌ったり、午前の遊びを振り返ったりする ・お話ごっこをする</p> <p>☆一人一人の表現を肯定的な言葉で声にすることで園児がクラス全員で行うことの心地よさを感じられるようにする。(⑨⑩)</p> <p>◎教師が話しているときに自分が話したいという気持ちを優先してしまう園児には「今は聞く時間です」と伝えてクラスの集まりに気持ちが向くようにする。(④)</p> <p>11:30</p> <p>○弁当を食べる ・弁当準備、食事、片付ける</p> <p>◎園児が弁当前にやるべきことや食事のマナーに自ら気付けるように具体的には伝えず、様子を見守りながら「それでいいのかな?」といった声掛けをしていく。(④)</p> <p>12:30</p> <p>○好きな遊びをする</p> <p>△午前中の遊びで盛り上がっていたものを出し、午前の遊びを引き続き楽しめるように場所をつくったり広げたりして友達と遊びが楽しめるようにしていく。</p> <p>◎片付けるときには園児が片付けやすいよう、遊びに必要なものはまとめておき、明日も続きができることを楽しみに感じられるようにする。(①④)</p> <p>○片付ける ○降園準備をする ○紙芝居を見る ○教師や友達と話をする ○降園する</p> <p>◎降園準備の様子を見守りながら一人取り組むように促していく。園児が身支度を最後まで自分で出来たという達成感を得られるように、様子を見て援助をしていく。(②⑩)</p> <p>◎「今日遊んで楽しかったことを家族の人に話してあげてね」と伝え、家庭でも幼稚園の楽しさを共有できるようにする。(⑤⑩)</p> <p>14:00</p> <p>備考</p> <p>特別支援教育こども支援員アシスタントティーチャーは、特に配慮を必要とする園児を中心に関わりながら、一緒に遊びや生活をすすめていく。</p> <p>評価の観点</p> <p>○自分の思ったことを言葉で伝えようとしたり、相手の思いに気付こうとしたりしていたか。</p> <p>○正月の遊びに興味をもち、友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいたか。</p>
------	---	--

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり

⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重

⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

舟戸幼稚園

年中組 保育指導案

授業学級	年中組
単元名	友達と想いを伝え合う
授業者	雑賀 直美 高岡 宏文

前週 の園児 の姿・ 配慮事項	<p>○クラスのみんなでお話ごっこを楽しんでいる。話の内容や言葉に合わせて、登場人物になりきって動いたり、言葉を言ったりして、一人一人が喜んで表現している姿が見られる。また、お話ごっこを進めている中で、「こうしたらいい」とアイデアも出てきているので、お話のイメージを共有したり膨らませたりしながら楽しめるように配慮していく。</p> <p>○つくった鬼のお面を被り、「鬼は外」「福は内」と大きな声で豆をまき楽しんでいる。教師も一緒に楽しみながら援助する。</p> <p>○戸外では寒さに負けず友達を誘い合っって鬼遊びやボール遊びを楽しんでいる。教師がずっと関わらなくても、自分たちで少しずつ遊びを進められるようにしていく。</p>
--------------------------	---

環境の構成・教師の援助

○友達と一緒に共通のイメージをもって表現して遊ぶことを楽しむ。

- ・クラスみんなで気持ちを合わせて歌ったり、話をしたり、動いたりする楽しさを味わいながらクラスの仲間としてのつながりを味わえるようにしておく。
- ・お話のイメージを友達同士で共有したり、膨らませたりしながら、みんなで言葉や動きなどで表すことを楽しめるようにする。
- ・クラスみんなで楽しんでいる表現遊びを他のクラスの友達に見せることに期待がもてるように雰囲気をつくっていく。

○体を十分に動かし、友達と関わって遊ぶ楽しさを感じる。

- ・体を十分に動かしながら友達と関わって遊ぶことを楽しめるように、鬼遊びやボール遊びなどを取り入れていく。
- ・戸外で遊べるように積極的に声をかけ、たくさんの友達と関わりをもって遊べるように、遊具や用具、場を用意したり、ルールのある遊びに誘っていく。

○季節の自然に関心をもち、遊びや生活に取り入れる楽しさを感じる。

- ・寒さに負けず、鬼遊びやボール遊び、縄遊びなど体を動かして遊びながら、友達と思いや考えを出し合っって遊ぶことや、ルールのある遊びを楽しめるように援助していく。
- ・冬の自然を取り入れて遊んだり触れたりする中で、驚きや気付きに共感したり、周りに知らせたりしていく。
- ・今までに親しんできている遊び（ボール、縄、鬼遊びなど）を通して、体を動かす楽しさを味わえるようにする。

備考	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	視 聴 覚 □ 歌 ○ ・ リ ズ ム △	○カレンダーマーチ ○雪 ○そうだったらいのにな △ラーメン体操 □物語の絵本 □月刊絵本2月
	クラス別 一斉降園	舟戸学園合同 研究発表会		園庭開放			
	降園 14:00	降園 14:00	降園 14:00	降園 14:00	降園 14:00		

ねらい	<p>○友達と一緒に共通のイメージをもって表現して遊ぶことを楽しむ。</p> <p>○体を十分に動かし、友達と関わって遊ぶ楽しさを感じる。</p> <p>○季節の自然に関心をもち、遊びや生活に取り入れる楽しさを感じる。</p>
内 容	<p>○友達と同じ思いをもって取り組んだり、表現したりする楽しさを味わう。</p> <p>○戸外で友達と一緒に集団遊びやルールのある遊びをする。</p> <p>○戸外で元気に体を動かしたり、冬の自然に興味をもったりして遊ぶ。</p>

予想される園児の活動

○友達と同じ思いをもって取り組んだり、表現したりする楽しさを味わう。

- ・室内や遊戯室で遊ぶ。(ごっこ遊び、遊びで使うものづくり、表現して遊ぶなど)
- ・自分の思っていることを友達に話したり、友達の話の聞いたりする。
- ・遊びの中で自分のイメージを動きや言葉、つくることなどで表す。
- ・いろいろな物語や童話に興味をもって見たり聞いたりする。
- ・お話の登場人物になり、言葉を言ったり動いたりして友達や教師と一緒に遊ぶ。
- ・曲に合わせて歌ったり、リズムを楽しんだりする。

○戸外で友達と一緒に集団遊びやルールのある遊びをする。

- ・ルールや遊び方を意識しながら鬼遊びをする。(氷鬼など)
- ・ボールを使っているいろいろな遊びを楽しむ。(まりつき、サッカー、中当てなど)
- ・縄で遊ぶ。(大縄、短縄)

○氷や霜柱などに関心をもち、遊びや生活に取り入れる楽しさを感じる。

- ・遊びの場をつくって、ごっこ遊びをする。
- ・友達と一緒にやりたい遊びをする。
- ・氷を触ったり、つくったりして遊ぶ。
- ・氷や霜柱を見つけて遊びに取り入れる。

家庭との連携	<p>○丁寧に手洗い、うがいをする。</p> <p>○他のクラスの教師や友達にも積極的に挨拶をする。</p> <p>○気温や気候に合わせて、自分で衣服の調整ができるようにする。</p>	評価の観点	<p>○友達と一緒に共通のイメージをもって表現して遊ぶことを楽しんでいるか。</p> <p>○体を十分に動かし、友達と関わって遊ぶ楽しさを感じているか。</p> <p>○季節の自然に関心をもち、遊びや生活に取り入れる楽しさを感じているか。</p>
--------	--	-------	---

園児の姿	○戸外では、友達と鬼遊びや縄遊びなどの体を動かす遊びを楽しんでいる。鬼遊びでは、園児同士で相談しながらルールや場所を決めて遊びを進めている。 ○絵本を読み聞かせてもらったり、物語を聞いたりして、好きなお話を繰り返し楽しんでいる。お話の登場人物になりきり、繰り返しでてくる言葉を楽しんだり、動きの真似をしたりして楽しむ姿が見られる。自分のなりたい役や衣装や小道具づくりを楽しんでいる。
本日のねらい	○友達と思いを伝え合いながら表現して遊ぶ楽しさを味わう。 ○寒さに負けず、戸外で思い切り体を動かして遊ぶ気持ちよさを味わう。
内容	○友達とイメージを共有して、つくったり表現したりする遊びを楽しむ。 ○ルールを守って遊ぶ楽しさに気づき、友達と十分に体を動かして遊ぶ。
時刻	予想される生活の流れ △環境の構成 ◎教師の援助 ☆ 研究主題に関わる援助
8:50 ~9:00	○登園する ・挨拶をする ・朝の身支度をする ◎一人一人笑顔で迎え、元気に挨拶をし、気持ちよく一日が始められるようにする。(①⑤) ◎朝の身支度の様子を見守りながら、一人一人に言葉を掛けたり、励ましたりして自分で取り組めるようにする。(②⑤) ○好きな遊びをする 【遊びに必要な物をつくる】 面白そうだね、つくってみようかな ☆自分なりのイメージをもち、そのイメージを友達と共有している際は、その姿を見守り、それぞれのイメージを共有できるように教師が言語化して思いを代弁したり仲介に入ったりしていく。(⑥⑨⑩) ◎完成したこまが回ること喜びを感じ、友達と見せ合ったり、一緒に遊んだりする中で、達成感や満足感を味わう。(③⑥⑨⑩) △こまがまっすぐ転がりやすい、平らで少し広めのスペースを確保する。 【表現遊び】 私も入れて ☆役になりきる楽しさを味わえるように援助していく。その中で友達とイメージを共有し、自分達の思いを伝え合う姿を見守る。その時の状況によって教師が思いを代弁したり仲立ちをしていく。(③⑥⑩) ◎自分のなりたい役になりきって遊ぶ姿や役割を決めて表現遊びを楽しむ姿を見守っていく。言葉や動きなど一人一人の表現を受け止め、なりきって遊ぶ楽しさを味わえるようにする。苦手意識のある園児には教師が寄り添い、イメージが膨らむように提示をしたり、成功体験を積み重ね、良かった点を言葉にして褒めて自信へとつなげていく。(②⑥⑩) △言葉や動きをまねしやすい絵本や、役になりきれ簡単な小道具を手に取りやすい所に用意しておく。

10:15	【ルールのある遊び】 次は鬼やりたいな ☆何度も同じ園児が鬼になっていないか、教師が状況に合わせて見守ったり声を掛けたりしていく。(①④⑨) ◎教師も一緒に遊ぶ中で園児なりのルールを考え、遊びを発展させられるような関わりを心掛ける。(②⑥⑨) △鬼遊びなど簡単なルールのある運動遊びを十分楽しめるよう、空間と時間を確保する。 ○片付ける ・排泄、手洗い、うがい ・水分補給をする ◎スムーズに片付けに移れるよう、事前に片付けの時間を知らせておく。次に使う時に、気持ちよく使えるよう丁寧に片付けるように声掛けをする。(②③⑨)
10:30	○クラスの集まりをする ・教師や友達と午前中の遊びについて話す。 ・歌を歌ったり、リズムをする 楽しかったね、またやろう ☆午前中にしていた遊びを話題にし、それぞれの思いを伝え合うことで他の遊びにも興味をもてるようにし、午後の遊びの幅を広げられるようにする。(④⑨) ◎みんなで歌を歌ったりリズムをしたりして、友達と一緒に過ごす楽しさを味わえるようにする。(③⑨⑩)
11:30	○弁当を食べる ・準備・食事 ・片付け・休息 ◎弁当の時間ではみんなと一緒に食べる楽しさや完食できた満足感を味わう。(①)
13:10	○好きな遊びをする ☆午前中の遊びが引き続き進められるよう、場を整える。(③⑨) ◎遊びが引き続き楽しめるよう、場をつくったり広げたりして、充実感を味わえるように援助していく。(③⑨⑩)
14:00	○片付ける ○降園準備をする ○紙芝居を見る ○教師や友達と話をする ☆一日を振り返り、「今日が楽しかった、明日も幼稚園が楽しみな」と思い、降園できるようにする。(①⑨⑩)
備考	特別支援教育こども支援員アシスタントティーチャーは、特に配慮を必要とする園児を中心に関わりながら、一緒に遊びや生活を進めていく。 評価の観点 ○友達と思いを伝え合いながら表現して遊ぶ楽しさを味わっているか。 ○寒さに負けず、戸外で思い切り体を動かして遊ぶ気持ちよさを味わっているか。

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿
 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり
 ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重
 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

<p>園児の姿</p>	<p>○戸外では、友達と鬼遊びや縄遊びなどの体を動かす遊びを楽しんでいる。鬼遊びでは、園児同士で相談しながらルールや場所を決めて遊びを進めている。 ○絵本を読み聞かせてもらったり、物語を聞いたりして、好きなお話を繰り返し楽しんでいる。お話の登場人物になりきり、繰り返しでてくる言葉を楽しんだり、動きの真似をしたりして楽しむ姿が見られる。自分のなりたい役の衣装や小道具づくりを楽しんでいる。</p>			<p>【ルールのある遊び】 鬼は2人にしよう プランコのところは入らないことにしよう</p>	
<p>本日のねらい</p>	<p>○友達と思いを伝え合いながら表現して遊ぶ楽しさを味わう。 ○寒さに負けず、戸外で思い切り体を動かして遊ぶ気持ちよさを味わう。</p>			<p>☆教師も遊びに加わり、見本を見せたり励ましたりしながら友達と体を動かす楽しさを味わえるようにする。遊びが活発になりすぎて、やり取りがうまくいかない場合には教師が仲介し、思いや考えを共有したり、ルールを確認し合ったりして、楽しく遊びが進められるように援助していく。(①②④)</p> <p>△クラス間で相談し、十分に体を動かして遊べる場を確保する。遊びに必要な道具を取り出しやすい場所に設置しておく。</p>	
<p>内容</p>	<p>○友達とイメージを共有して、つくったり表現したりする遊びを楽しむ。 ○ルールを守って遊ぶ楽しさに気づき、友達と十分に体を動かして遊ぶ。</p>			<p>10:15 ○片付ける ・手洗い、うがいをする ・排泄をする ・水分補給をする</p>	<p>◎遊びの様子を見守っている中で、片付けの時間を意識できるように声を掛けたり、次の活動に期待をもてるよう話題に出したりしながら片付けを行う。(②③④) ◎教師も一緒に手洗いうがいをを行い、健康で安全な生活を過ごそうとする気持ちを高めていく。(①⑤)</p>
<p>時刻</p>	<p>予想される生活の流れ △環境の構成 ◎教師の援助 ☆研究主題に関わる援助</p>				
<p>8:50 ~9:00</p>	<p>○登園する ・挨拶をする ・朝の身支度をする ・手洗いうがいをする</p> <p>○好きな遊びをする</p> <p>【遊びに必要なものをつくる】 これつくってみたい! こんなはどう? 私もつくりたい</p> <p>☆挨拶を交わす中で、どんな遊びがしたいかを友達と共有できるような会話をしたり、一緒に場をつくる約束をしたりして、園児同士が誘い合い、主体的に遊びに取り組めるように援助する。(①②⑤)</p> <p>☆友達とイメージを共有しながらつくっていく過程を見守り、工夫したり協力したりする姿を適時称賛する。イメージの思い違いなどどうしたいかでぶつかり合う時は、言葉や思いを整理するために声をかけたり、時には見守ったりしながら、最後は自分たちで解決してつくり進められるように援助していく。(③⑥⑩)</p> <p>◎イメージを形にしていく楽しさやつくり上げた喜びに共感していく。必要に応じて園児の思いやイメージを引き出す声掛けをしながら、時には教師も一緒につくり、遊びを進められるようにする。(②⑥⑩)</p> <p>△身に付けたりかぶったりできるお面ベルトやしっぽを置いたり、つくれるような素材や材料を整えておく。</p> <p>【表現遊び】 うんとこしょどっこいしょ こうやって動くのはどう? 面白い動きだね</p> <p>☆友達とイメージを共有し、役になりきる楽しさを味わえるように援助していく。思いを伝え合う姿が見られた時には見守りながら、互いの思いや考えが伝わるように言葉を補ったり、整理したりして適時援助していく。(③⑨⑩)</p> <p>◎自分のなりたい役になって遊ぶ姿や役割を決めて表現遊びを楽しむ姿を見守っていく。言葉や動きなど一人一人の表現を受け止め、なりきって遊ぶの楽しさを味わえるようにする。苦手意識のある園児には教師が寄り添い、イメージが膨らむように提示をしたり、一緒に動いたりしながら楽しさを共感できるように援助していく。(①⑥⑩)</p> <p>△言葉や動きをまねたくなる絵本や今までの生活の中で慣れ親しんだ物語を目につきやすい場所に置く。</p>		<p>10:30 ○クラスの集まりをする ・教師や友達と午前中の遊びについて話す ・歌や手遊びをする</p> <p>11:30 ○弁当を食べる ・準備・食事 ・片付け・休息</p> <p>12:30 ○好きな遊びをする</p> <p>13:10 ○片付ける ○降園準備をする ○紙芝居を見る ○教師や友達と話をする</p> <p>14:00 ○降園する</p>	<p>◎遊びの様子を見守っている中で、片付けの時間を意識できるように声を掛けたり、次の活動に期待をもてるよう話題に出したりしながら片付けを行う。(②③④) ◎教師も一緒に手洗いうがいをを行い、健康で安全な生活を過ごそうとする気持ちを高めていく。(①⑤)</p> <p>一緒に遊ぼう またやろう</p> <p>☆つくったものや遊んで感じたことを話題に出し、午前の遊びを共有する。楽しかったこと、できるようになったことなどの伝えたい思いを他の園児と一緒に受け止め、遊びや思いをつなげていく。(③⑨⑩)</p> <p>◎当番の園児を中心に準備や片付けを進めていけるように励ましたり見守ったりしていく。ごちそうさまの時間や次の活動に見通しをもちながら、友達との関わりを楽しめるようにする。(①②③)</p> <p>☆継続的に遊びが進められるように場を整えたり、遊びに誘い合える雰囲気づくりをしながら、遊びや園児同士をつなぐ援助をしていく。(③⑨)</p> <p>◎午前中の遊びを継続的に楽しんだり、関心のある遊びに加わったりしながら、充実感が味わえるように援助していく。(①③⑩)</p> <p>☆降園の時に一日の遊びや生活を振り返った話題を出しながら翌日の登園に期待をもてるように関わっていく。(①⑤⑨)</p>	<p>特別支援教育こども支援員アシスタントティーチャーは、特に配慮を必要とする園児を中心に関わりながら、一緒に遊びや生活をすすめていく。</p> <p>評価の観点</p> <p>○友達と思いを伝え合いながら表現して遊ぶ楽しさを味わっているか。 ○寒さに負けず、戸外で思い切り体を動かして遊ぶ気持ちよさを味わっているか。</p>
<p>備考</p>				<p>幼児期の終わりまでに育ってほしい姿</p> <p>①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現</p>	

舟戸幼稚園

年長組 保育指導案

授業学級	年長組
単元名	友達と互いの思いを認め合う
授業者	萩原 綾

前週 の園児 の姿・ 配慮 事項	<p>○お話ごっこでは、クラスの友達と同じイメージをもってお話を進める楽しさを味わっている。「こうやったらいい」「こうするのはどう？」など様々なアイデアが出ている。歌を歌ったり、必要なものをつくったりする中で、役を決めた方が分かりやすいという気付きも出てきた。それぞれの役になりきって自信をもって演じていけるように今後も取り組んでいく。</p> <p>○鬼のお面づくりでは、たくさんの素材の中から自分のイメージに合ったものを選んでつくっていた。糸やお花紙、シールやモールなどを使い、お面をつくって豆まきを楽しんでいた。</p>
------------------------------	---

環境の構成・教師の援助

○思いや考えを伝え合ったり、友達よさに気付いたりしながら工夫して表現する楽しさを味わう。

- ・みんなで演じてみた感想を伝え合う機会をつくり、友達や自分のよさに気付いて自信をもって表現できるようにする。また、うまくいかなかったことや困ったことを解決する時間をつくっていく。
- ・遊びや劇で必要なものに気付いたり「もっとこうの方がいい」というアイデアを取り入れたりして友達と協力する様子に共感し、友達とつくり上げる楽しさにつなげるようにする。
- ・お楽しみ会の流れをみんなで確認し、当日のイメージをもつことで、招待状や装飾をつくるなど、様々なアイデアが出てくることを想定し、材料や道具の準備をしておく。
- ・当日を想定して、登場の仕方を工夫しようしたり、すぐに次の役ができるように道具を配置したりするなど、園児同士で考えたり行動したりする様子を見守り、変更などがあつた際には、クラスで共通理解できるようにする。

○目当てや目的に向かって友達と思いや考えを出し合いながら、協力して遊びや生活を進める楽しさを味わう。

- ・教師と一緒に、活動に向けての準備と遊びの時間を組み立て、自分たちで気持ちを切り替えながら意欲的に生活や遊びを進められるようにしていく。
- ・自分たちでルールを確認しながら遊びを進めようとする姿を認めていく。遊びの中でルールを工夫して遊ぶ際には、自分の考えを伝えたり相手の思いを聞いたりしながら、悩んだり葛藤したりしている姿を見守る。
- ・園児同士で感じたことや考えたことを伝え合うことで、友達の頑張りやよさに気付き、認め合えるような雰囲気をつくっていく。
- ・自分で考えて行動したり、友達と一緒に相談しながら遊びや生活を進めたりしている姿を認め、自信や意欲につなげていく。

備 考	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	視 聴 覚 □ 歌 ○ ・ リ ズ ム △	○ありがとうのはな ○そうだったらいい のにな ○劇遊びの歌 △ラウンドチェェン △タクロチカ △劇遊びのリズム □エルマーシリーズ
	クラス別 一斉降園	舟戸学園合同 研究発表会		園庭開放			
	降園 14:00	降園 14:00	降園 14:00	降園 14:00	降園 14:00		

ねらい	<p>○思いや考えを伝え合ったり、友達よさに気付いたりしながら工夫して表現する楽しさを味わう。</p> <p>○目当てや目的に向かって友達と思いや考えを出し合いながら、協力して遊びや生活を進める楽しさを味わう。</p>
内 容	<p>○思いや考えを伝え合ったり、互いの思いを受け入れたりしながら、いろいろな方法でイメージを表現して遊ぶ。</p> <p>○友達の考えや工夫を認め、協力して遊びや生活を進める。</p>

予想される園児の活動

○思いや考えを伝え合ったり、互いの思いを受け入れたりしながら、いろいろな方法でイメージを表現して遊ぶ。

- ・同じ登場人物になった友達と動きや言葉を相談し、自分たちなりの表現を楽しむ。
- ・役ごとに自分たちで決めた大好きなこと（得意技）を見せ合ったり繰り返し取り組んだりする。
- ・友達と相談して、劇遊びに必要なものを考えたりつくったりする。（大道具、背景、衣装など）
- ・劇遊びの中で、登場人物以外の役割を決めて、みんなで劇遊びを進める。
(幕を開ける、幕を閉める、道具を片付けるなど)
- ・劇遊びの中で、みんなで気持ちを合わせて歌やリズムをする心地よさを味わう。
- ・劇遊びの中で、歌を歌って応援したり、楽器を鳴らしたりする。

○友達の考えや工夫を認め、協力して遊びや生活を進める。

- ・いろいろな遊びの中で、自分なりの目的や目当てをもって試したり挑戦したりする。
- ・目当てをもって挑戦する楽しさや、達成する喜びを感じる。
- ・こま回しや竹馬などで友達が挑戦したり頑張ったりする姿を互いに認め合う。
- ・戸外でルールや遊び方を伝え合いながらルールのある遊びをする。（サッカー遊びなど）
- ・なわとびなど体を動かして遊ぶ中で、挑戦したり頑張ったりする。（大縄、短縄）

家 庭 と の 連 携	<p>○手洗いうがいやぬれた手の始末を丁寧にする。</p> <p>○食事のマナーやバランスについて考えながら、友達と食事をする。</p> <p>○自分の持ち物を整理して始末する。</p>	評 価 の 観 点	<p>○思いや考えを伝え合ったり、友達よさに気付いたりしながら工夫して表現する楽しさを味わっているか。</p> <p>○生活に見通しをもって、いろいろな活動や遊びに意欲的に取り組もうとしているか。</p>

園児の姿	○いろいろなお話に興味をもち、物語の内容や言葉に合わせて登場人物になって動いたり、言葉を送ったりすることを楽しんでいる。自分なりの動きをしたり、友達や教師とのやり取りを楽しんだりする姿が見られる。自分たちの好きなお話は何度も繰り返して遊んでいる。 ○鬼のお面や豆入れをつくり、豆まきを楽しんだ。絵本などを見たり歌を歌ったりして、節分の行事を楽しんでいた。
本日のねらい	○共通の目的に向かって、自分らしさを発揮し、協力してやり遂げる充実感を味わう。 ○一人一人が自分の力を発揮しながら、友達と一緒に遊びや活動を楽しむ。
内容	○友達の思いや考えに気付き、共感したり友達のよさに気付いたりしながら、自分たちで劇遊びをつくり上げていく。 ○友達と遊び方を考えたり、ルールを相談したり競い合ったりしながら、正月遊びやルールのある遊びをする。
時刻	予想される生活の流れ △環境の構成 ◎教師の援助 ☆ <u>研究主題に関わる援助</u>
8:50~ 9:00	○登園する ・挨拶をする ・朝の身支度をする ・手洗い、うがい ○自分なりの目的をもって遊ぶ 【試したり挑戦したりする遊び】 こま回し一緒にやろうよ ☆ 園児同士で誘い合って遊び始める様子を見守ったり、園児と一緒に場をつくったりして、一人一人が思いや目的をもって遊びに取り組めるように援助する。 ホワイトボードに一日の流れを記入しておき、見通しをもって遊びや生活を進めていけるように、声を掛けたり話題にしたりしていく。(①②⑨) ☆ 目当てをもって取り組んでいる姿や、上達していることを喜び合ったりする姿を認める。 技のコツや競い合う方法などを伝え合う様子を見守り、意見がぶつかり合うときは、自分たちなりの解決方法を考えていけるよう、見守ったり一緒に考えたりするなど見極めながら援助をしていく。(②③④⑥) ☆ コツを教え合ったり、励まし合ったりしている姿を認め、友達の頑張りに気付き、自分なりの目当てをもって繰り返し挑戦している姿を捉え、言葉にして伝えていく。(②⑥⑨) △取り出しやすい場所にかカルタ双六を置いておき、遊びの中で文字や数量に興味をもてるようにする。 【ルールのある遊び】 鬼ごっこしようよ ☆ 園児同士で思いや考えを出し合ってルールを決め、遊びのルールを共有したり、遊び方を工夫したりしていけるように援助する。 また、共通のルールで遊ぶ楽しさや、自分たちで遊びを進めていく面白さを感じられるようにする。(①②③④⑨) ◎友達とルールや遊び方を確かめ合う中で、状況に合わせて遊び方を考えたり変えたりしていけるように援助する。(③④) △他の遊びとのつながりを大切にしながら、安全に遊べる場を整えていく。

10:15	○片付ける ・手洗い、うがい ・排泄をする		
10:30	○クラスの時間 ・表現遊び・劇遊びをする	今日は何の役をやろうかな	☆ 友達同士で感じたことや考えたことを伝え合うことで、友達の頑張りがよさに気付き、認め合えるような雰囲気をつくっていく。(③⑥⑨) ◎互いにイメージしていることを様々な方法で伝え合い、表現の幅を広げたり、みんな一つ一つのストーリーにしたりする楽しさを感じられるようにする。(⑨⑩) △劇遊びに必要な道具をつくる素材や絵本などを用意する。
11:30	○弁当を食べる ・準備 ・食事 ・片付け・休息	◎当番の園児を中心に自分たちで準備や片付けを進めていけるように励ましたり見守ったりしていく。ごちそうさまの時間を知らせ、次の活動に見通しをもちながら友達との関わりを楽しむようにする。(②⑧) ◎弁当の時間は和やかな雰囲気を中心掛け、一人一人の食事の様子を見守っていく。(④)	
12:30	○自分なりの目的をもって遊ぶ	朝遊んでいた続きをして遊ぼう	☆ 午後は、クラスの集まりで関心が高まった遊びをしたり、もらったアドバイスを遊びに取り入れたりしながら遊びを楽しむ。(①⑨) ☆ 自分なりの思いや目当てをもって、午前中の遊びを更に深めたり広げたりしていけるように関わっていく。(②⑥) ☆ 自分で考えて行動したり、友達と一緒に相談しながら遊びを進めたりしている姿を認め自信や意欲につなげていく。(②)
13:10	○片付ける ○降園準備をする ○紙芝居を見る ○教師や友達と話をする		☆ 今日の遊びや生活を振り返り、思ったことや考えたことを自分の言葉で伝えたり、友達の話をじっくりと聞いたりして翌日の登園に期待がもてるようにする。(②⑨) ◎今日のできごとを降園時、保護者に伝える。(⑤)
14:00	○降園する		
備考	特別支援教育こども支援員アシスタントティーチャーは、特に配慮を必要とする園児を中心に関わりながら、一緒に遊びや生活を進めていく。	評価の観点	○共通の目的に向かって、自分らしさを発揮し、協力してやり遂げる充実感を味わっているか。 ○一人一人が自分の力を発揮しながら、友達と一緒に遊びや活動を楽しんでいるか。
<p>幼児期の終わりまでに育ってほしい姿</p> <p>①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現</p>			

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

1 健康な心と体

子どもが自ら健康で安全な生活を意識する。心と体を十分に使い、自分がやりたいことを思い切り楽しむ。人が生きていく上での基礎となる部分です。健康な心と体がなければ、友達とコミュニケーションをとったり、自然の中で思い切り遊ぶこともできません。活動の中で、自ら見通しをもって健康で安全な生活を作り出していけるようになることも目標の一つです。

2 自立心

身のまわりの環境に積極的に関わり、諦めずにやり遂げる達成感を味わう。子どもたちが、他人の指示通りではなく、自ら考え、主体性をもって行動できるようになること。周囲の環境に関わり、さまざまな活動を楽しむ中で、工夫していき、自信をもって物事に取り組めるようになることが目標です。

3 協同性

友達と協力し、イメージを共有しながら共に考えていく。言葉で自分の気持ちを伝え合う。友達と関わる中で、時にケンカしながら、共に成長し、喜びを分かち合いながら「協同性」を育みます。友達と言葉でやり取りする中でイメージを共有し、「○○ごっこをしてみよう」といった共通の目的に向かっていけるようになることです。

4 道徳性・規範意識の芽生え

ルールを守る必要性を理解する。相手の立場になって気持ちを考えたり共感したりする。してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、相手の立場に立って行動するようになること。きまりを守る大切さがわかり、自分と友達の中で、気持ちの折り合いをつけながらルールを作り、守ったりするようになることです。大人が言葉で伝えて教えるよりも、友達との関わりや園生活の中で、少しずつ道徳や規範意識を身につけていくという視点です。

5 社会生活との関わり

家族や地域の人と関わり、地域社会にも関心の目を向ける。社会生活の中で、役に立つ喜びを感じる。子どもの育ちの中で、幼稚園の中だけでなく、子どもを取り巻く家庭や地域の環境にも目を向ける視点です。家族を大切にしようとする気持ちをもつとともに、地域の身近な人と触れ合う中で、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみを持つようになること。また、「情報」の取り扱いも主要なテーマに含まれています。

6 思考力の芽生え

身近な環境に関わり、様子を観察したり予想したりする。友達と関わる中で異なる考えがあることに気づき、自分の考えをよりよいものに変えていこうとする。物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気づいたりし、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる視点です。友達との関わりの中で、自分とは違う考え方にふれ、さらに工夫したり、考え直したりすることも大切です。

7 自然との関わり・生命尊重

身近な自然物に関心を持ち、感動したり、命を尊ぶ。また、それらを言葉で表現できるようになる。自然とふれあい、感動する体験を通し、身近な環境への関心が高まり、面白さに気づくようになることです。

8. 数量・図形、文字等への関心・感覚

遊びの中で、数量や図形、標識、文字に興味を持ち、豊かな感性と表現につなげていく。絵本で出会う文字や、友達との遊びの中で出会う「二人で」「3つまで」というように数の感覚に、興味・関心を持つようになるという視点です。

9. 言葉による伝え合い

絵本や紙芝居などの物語に親しみ、経験したことを言葉で表現する。相手の話を聞き、言葉の伝え合いを楽しむ。子どもは教師や友達と心を通わせ、絵本に親しみながら、豊かな言葉や表現を身につけて、言葉でのコミュニケーションを楽しめるようになります。

10 豊かな感性と表現

さまざまな事象にふれ、感動したことを表現する。また、友達の表現を見て、自分が感じたことを言葉で表現する。一人一人の感じた個性を大切に、感じたことを表現できる楽しさや喜びを味わうこと、表現したい！という意欲を持つようになるという視点です。



